



委託業務

**問** 調査・測量・設計業務の入札における指名業者の基準は明確とは考え難く、基準は明文化し示されるべきである。本市の指名業者の基準は「市内業者優先」とのことだが、この原則は必ずしも活かされていないのでは。市内に営業所を持つ業者があるのになぜ指名の対象とならないのか。また、有資格者であっても指名されない理由とは何か。

**答** 「市内優先」と考え、市内に本店のある業者の指名を基本とし、入札参加者数に不足が生じる場合は、次に市内に営業所・支店のある業者、

**問** 土地を購入する際、取引相手との交渉もなく評価を依頼するのか。また、取得を専決処分としたのはなぜか。

**答** 相手方の意向を確認するための連絡をすることともに、現地を外観から調査し、候補

**問** 宣誓書の様式をホームページからダウンロードさせることも有効ではないのか。

**答** 現在、埼玉県市町村選挙管理委員会連合会において様式を作成中であり、間もなく

**問** 周囲を高い鉄壁で囲んだ作業所は「ヤード」と呼ばれ、犯罪の温床になるおそれがあると指摘されている。しかし、外からは内部の様子が分からないため、実際何が行われているのか把握は難しい。市は「ヤード」をどう捉えているのか。また、今後の対応は考えているのか。

**答** 通報があれば現地確認を行い、違反が判明した場合に指導を行ってきた。市内に確認されるヤードは30箇所あり、昨年の7月と8月に警察との合同で立ち入り調査を実施したところ、16箇所のみ適法と扱えたのは3箇所のみであった。これまでの調査から違法なヤードが大半を占めている。今後も犯罪のない安心・安全なまちづくりのため、行田警察署及び加須農林振興

**問** 本市は通過するまち、窓から眺めて通り過ぎるまちと一般的に思われている。国道125号バイパスに「道の駅」を設置することで、本市が誇る観光資源の案内や特産品の販売などでアピールすることができるとは思っている。第5次行田市総合振興基本計画の基本構想にある交流人口の増加と安定的な観光客の誘致を図るうえで「道の駅」の設置は有効と考えるがどうか。

**答** 現在、国道125号バイパスは4車線化工事が行われており、今後は通行量が増加し道路利用者の休憩施設等の必要性も増すものと予想される。しかし、沿線は農業振興地域整備計画の農用地区域に位置付けられており「道の駅」の設置は困難な状況にある。今後は、沿線の土地利用計画の見直しも踏まえ検討していく必要がある。

**約 契**

### 指名業者の基準について

三宅盾子  
(まちを住みよくする会)

その次に県内業者の順とする。また、市内業者で業務を行えるのに指名されないのはなぜかについては、市内業者の市発注業務以外の受注実績を精査し、市が今後発注する業務委託内容と同等の実績が確認できれば選考の対象とする。

地として適当であるかどうか検討したうえで鑑定評価を依頼した。専決処分については鑑定評価書の提出後、平成22年6月定例会で報告を行い承認をいただいている。

県内市町村に配布される。本市もこの様式を採用し、ご提案のとおりダウンロードして使用できるよう努めたい。

センターなどと連携し引き続き指導にあたりたい。

**用地取得**

### 桜ヶ丘公民館の用地取得

石井直彦  
(しんりよく会)

**問** 市が取得した(仮称)桜ヶ丘公民館敷地の価格は以前売りに出された価格7200万円に対し想像を上回る金額である。取得額は適正であったのか。

**答** 売り出した価格7200万円がどのような状況で算出されたものなのか定かではないが、本市では不動産鑑定士による鑑定評価額を基に購入したものである。

**選挙事務**

### 投票手続きに改善を

大河原 梅夫  
(公明党)

**問** 国政、地方選挙を問わず、期日前投票をする場合に宣誓書への記入が必要となる。本市では投票時に記入しているところだが、事前に自宅等で記入し持参できる仕組みを採用できれば心理的な負担軽減や投票手続きの簡素化につながるかと考えるがどうか。

**答** 昨年4月の統一地方選挙から希望者に対し宣誓書用紙の窓口配布及び郵送を実施しており事前記入の要望に対して十分な効果が得られていると考えている。

**地域振興**

### 「道の駅」の設置を

秋山佳子  
(黎明21)

**犯 防**

### 本市のヤード対策は

松本安夫  
(黎明21)

**問** 本市は通過するまち、窓から眺めて通り過ぎるまちと一般的に思われている。国道125号バイパスに「道の駅」を設置することで、本市が誇る観光資源の案内や特産品の販売などでアピールすることができるとは思っている。第5次行田市総合振興基本計画の